

## 大口径子ども条例制定に向けての取り組み

大口径では、子どもにやさしいまちづくりを進めるため、子どもの権利を尊重する(仮称)大口径子ども条例の策定に向け検討を進めています。制定に向けて必要となる町の子どもをめぐる現状分析や、住民のみなさんの意見を盛り込んだ条例を作るため、下記の取り組みをおこないました。

令和5年1月	↓ アンケート調査の実施(ア)	
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		子どもワークショップ(イ)
9月		
10月		
11月	↓ おとなワークショップ(ウ)	ふれあいまつり2023(イ)【関連】
12月		
令和6年1月		第1回大口径子ども条例制定検討委員会開催
2月		おとなワークショップふりかえり開催予定
3月		

## ア アンケート調査の実施

## 1 目的

子ども自身が、子どもの権利について、日々の生活の中、家庭や学校、職場で感じていることを把握し、現状分析と課題の整理をすることを目的に実施。

## 2 調査対象

- ・町内の小学生(小学4年生から小学6年生)
- ・町内の中学生(中学1年生から中学2年生)
- ・町内の高校1～2年生相当年齢(平成17年4月から平成19年3月生まれ)

## 3 調査方法

小学生、中学生は、回答フォームのコードを学校で配布、Webの回答フォームにより回答

高校生相当年齢は、該当年齢の方全員に回答フォームのコードを郵送配布、Web の回答フォームにより回答

#### 4 調査期間

令和5年1月～2月

#### 5 回収結果

	小学生	中学生	高校生相当年齢
配布数	732	452	498
有効回収数	310	227	178
有効回収率	42.3%	50.2%	35.7%

アンケートの内容や調査結果は、大口町子ども条例に関するアンケート調査結果報告書（別紙①）をご覧ください。

### イ こどもワークショップの開催

#### 1 目的

こどもたちの声を直接聞き、こどもたちの意見を盛り込んだ条例を作ることを目的に開催。

#### 2 開催日時及び場所

第1回 令和5年8月16日（水）午後1時から午後4時

第2回 令和5年8月30日（水）午後1時から午後4時

両日とも大口町健康文化センター 4階 ほほえみホール

#### 3 参加者

住民基本台帳より無作為抽出した小学5年生から高校3年生相当年齢までの1,000名のうち、参加申し込みのあった先着50名

（欠席を除いた参加者は、第1回 47名／第2回 47名）

#### 4 概要

大口町こどもワークショップ NEWS LETTER（別紙②）をご覧ください。

#### 5 【関連】ふれあいまつり2023でのブース出展

##### （1）目的

こどもワークショップでこどもたちが考えた大口町をもっと魅力的にするアイデアを展示し、子どもの権利の周知及び啓発をおこなうとともに、来場者からメッセージを集め、大口町らしい条例を作るためのキーワードの把握を目的に実施。

## (2) 実施日時及び場所

令和5年11月4日(土)及び11月5日(日) 午前9時30分から午後2時30分  
大口町健康文化センター

## (3) 概要

来場者に対し、こどもには「自分が大切にしたいこと」を、おとなには「こどもに大切にしてほしいこと」を聞きました。結果は、ふれあいまつり2023メッセージ集計(別紙③)をご覧ください。

## ウ おとなワークショップの開催

### 1 目的

子どもの権利が守られ、安心して暮らせるまちであり続けるために大人にできることやアイデアなどを聞き、一緒に考え、住民の意見を盛り込んだ条例を作ることを目的に開催。

### 2 開催日時及び場所

第1回 令和5年11月19日(日) 午後1時30分から午後4時30分

大口町健康文化センター 4階 ほほえみホール

第2回 令和5年12月 3日(日) 午後1時30分から午後4時30分

大口町健康文化センター 1階 多目的室

### 3 参加者

住民基本台帳より無作為抽出した19歳から79歳までの3,000名のうち、参加申し込みのあった先着30名

(欠席を除いた参加者は、第1回 25名/第2回 26名)

### 4 概要

大口町おとなワークショップNEWS LETTER(別紙④)をご覧ください。